



# ゆうな

2008年5月うりずん号  
(No.10)

特別養護老人ホーム大名

〒903-0802 沖縄県那覇市首里大名町1丁目43番地2

特別養護老人ホーム谷茶の丘.雅みやび

〒904-0412 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919番地7



## 目次

2ページ } 社会福祉法人ゆうなの会  
3ページ } 平成20年度 基本方針

4ページ } 短期入所に求められる専門性  
5ページ } (理学療法士による事例研究)

5ページ ボランティア紹介(2・4火い)<sup>じいよんかい</sup>

6ページ むらあしび～  
琉歌の心

1～4月の行事

7ページ 大名小学校 交流会  
一年間ボランティア

7ページ 1～4月の行事

8ページ 事業所紹介



# 年度基本方針・運営方針

## 法人

### 基本方針

国家財政の危機的状況を背景に医療、福祉の経営環境が厳しくなり、社会福祉法人の経営原則及び法令遵守（コンプライアンス）を基礎にした経営改革、経営改善が急務の課題となっております。このような情勢なかでも、職員が安心・安定して働ける職場環境を作っていかなければなりません。そのためには法人の経営責任者と役員が一丸となって危機管理意識を持ち、自立に向けた経営能力を高めていく必要があります。

具体的な取り組みとして法人本部機能の強化、情報提供機能の強化を図り、経営管理部門や事業部門の核心を担う中間管理職の育成確保に力を入れて取り組みます。

また、老人ホーム大名は、来年九月で創立三〇周年を迎えます。更なる発展へと向かう新しいスタートラインとなる大きな節目に向けて本年度は、厨房設備の拡大や施設の改修工事、全面塗装などハード面の整備に

取り組みます。

### 老人ホーム 大名

### 運営方針

#### ○サービスの質の向上

個人の尊厳に配慮し、心のこもった丁寧なサービス、感動を与えるサービスの提供を心がける。

リスクマネジメント体制を強化して、安心・安全、やすらぎを与え、満足度の向上に努める。

#### ○介護従事者の質の向上（人材確保・人材育成）

介護予防・認知症・リハビリ・看取りまでの対応が必要となる中、医学・看護の知識の強化を図り、従事している仕事に誇りを持ち、やりがいを実感できる職場環境を作り、介護従事者の質を高める。

#### ○経営基盤の安定化

信頼性の高い効果的・効率的経営の観点から、安定的な財務基盤を確立するため、各事業所業績目標の達成に努める。また、変化の厳しい社会情勢に対応したコスト意

識改革に取り組む。

#### ○社会的ルールの遵守（コンプライアンス）の徹底

関係法令、法人の定めた諸規定及び法人の理念や社会的ルールを遵守した経営に努めることも、その実現のための取り組みを推進する。

#### ○地域における総合拠点を目指す

地域における福祉ネットワークの構築に関わり、多様な主体との連携・協働により、地域の福祉課題の解決に取り組む。

### 老人ホーム 谷茶の丘 雅みやま

### 運営方針

#### ○法令遵守の体制整備

今後介護サービス事業を行う事業者等に対し法令遵守の管理体制整備の義務付けが予想されることから、各課の業務を見直しガイドラインやマニュアルの策定等について検討し万全を図ることといたします。



# 社会福祉法人ゆうなの会 平成20

## ○専門職(プロ)の確保と人材育成

近年の少子高齢化に伴い、多様なニーズの発生が予想され、高齢者が尊厳を保ち、安心安全で生活することが出来るよう、専門性の高い職員の確保に努めるとともに職員研修の充実を図ります。

## ○事業活動目標に対するPDCAの強化・活用

各課の本年度の事業活動目標に対し達成度の有無を徹底的にチェックしPDCAの活動に努めます。

## ○経営基盤の確立

地域ケア整備構想の導入により、今後介護ニーズがより高くなることが予想されます。地域や関係機関連携の下、セーフティネットワークの体制をつくり利用者のニーズに応えます。

## ○コスト意識の徹底(継続)

昨今の石油事情に伴い、諸物価の値上がりが予想されます。特に谷茶の丘・雅においては全室個室の高層施設の為ランニングコストが高く、今年は今省エネ委員会を設置し徹底的に省エネに取り組みます。

## 経営理念

「地域と連携した高齢者福祉の拠点として、高齢者と家族の健やかな生活に貢献します。」

## 経営ビジョン

大名：「沖縄のベストプラクティスとして、全国で輝ける存在を目指します。」

谷茶：「リゾート型施設・サービスを創造することで、全国でのオンリーワンを目指します。」

## 行動指針

- ①私たちは、笑顔・挨拶・気配りを忘れません。
- ②私たちは、安心・安らぎ・ゆとりある介護を考えます。
- ③私たちは、誇り・喜び・楽しさのある職場をつくります。
- ④私たちは、丁寧・親切・迅速な対応を心がけます。
- ⑤私たちは、誠意・積極・自己研鑽で信頼を勝ち取ります。
- ⑥私たちは、創意工夫で利用者の満足度を向上します。
- ⑦私たちは、常に新しい取り組みにチャレンジします。
- ⑧私たちは、チームワークを大切にします。
- ⑨私たちは、法令を遵守します。
- ⑩私たちは、社会的ルールを遵守します。

## 大名三十周年記念事業プロジェクト

老人ホーム大名が、来年(二十一年九月)三〇周年を迎えるにあたり、神谷幸枝所長を本部長に「老人ホーム大名開設三〇周年記念事業プロジェクト」老人ホーム大名改修工事推進プロジェクトを結成しました。三十周年の節目に、記念誌の発刊、記念式典・祝賀会の開催、記念コンサート、改修工事を実施します。



# 短期入所に求められる専門性

特別養護老人ホーム大名では、平成十八年七月より、施設入所者やデイサービス利用者の皆様の日常動作活動の充実を図る為、理学療法士を配置し運動を実施しています。

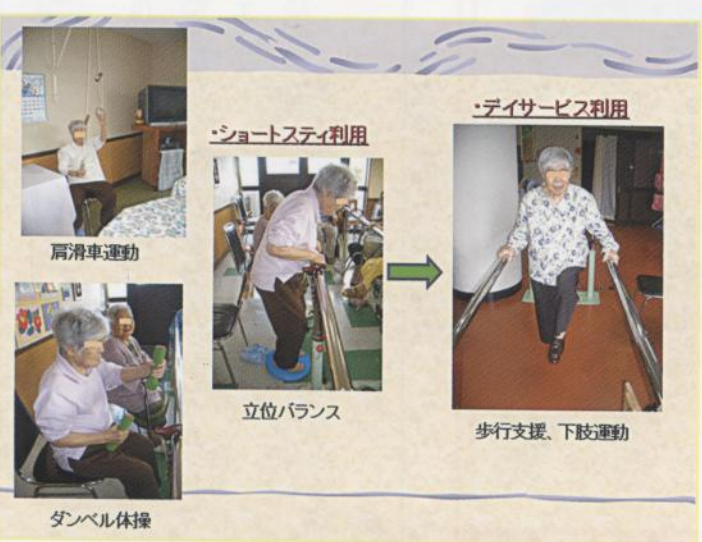
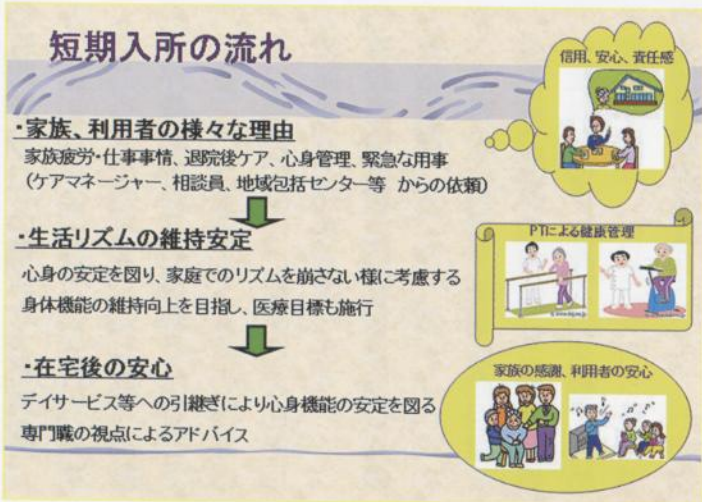
その中で、短期入所生活介護(ショートステイ)においては、短期の利用である事や普段の運動内容が把握しにくいとの理由から充分な運動(リハビリ)が行われていなかった現状がありました。そこで、関係機関との連携や運動実施のあり方を検討いたしました。

## 具体的取り組み

●提供情報からニーズを聞き取ります。

生活相談員やケアマネジャーに情報提供し て貰います。

●地域医療機関との連携  
利用者、家族を交えた力



ンファレンスに参加します。

●集団体操、個別リハビリの実施

日常生活支障の相談を聞き取りま す。

退院後のリハビリを継続します。

●各事業所との連携強化

リハビリを行いながら、デイサービ

ス等へ引き継ぎをします。

## 短期入所とデイサービスとの関係

デイサービス利用者が、短期入所する際でも運動や個別リハビリを継続することが出来ます。



特別養護老人ホーム大名  
理学療法士

伊波 成恭

また、普段デイサービスで担当している理学療法士が対応する事で、安心して運動が出来、家族も遠慮することなくニーズを伝えられる体制にする様に心掛けています。  
そこで、短期入所中に運動機能の低下を防ぐ様に動めています。



### 事例紹介

氏名：K様(八八歳)男性、要

介護度五

病歴：左下肢皮膚移植

状況：下肢手術後在宅復帰になるが介護困難となりました。

自宅では、食事以外ほとんどベッド上での生活を送っていました。次第に心身機能の低下が著しくなりケアマネジャーの相談により短期入所となりました。

対応：個別リハビリを開始、関節可動域運動、座位バランス、立位バランス筋力強化などの訓練を実施しました。

結果：三ヶ月後には、平行棒歩行まで回復しました。

### 取り組みの成果と評価

●医療機関のような治療専門機関ではないが当施設でも医療依存度が高い利用者がいます。

●短期入所とデイサービスとの関わりを、共有の課題として取り組み安心が得られると思います。

●専門的立場からの取り組みから個別

### 事例経過

下肢皮膚移植後 初期時

立ち上がり運動 1~2ヵ月後

平行棒歩行運動 2~3ヵ月後

車椅子での体操

セラチューブ運動

ダンベル運動

化を強化することでサービスの向上を目指しました。

●他の医療機関から利用者を引き継ぐ事により、リハビリを継続して実施できました。

●家族から直接要望を聞き受けられました。

### まとめ

療養病床の再編から在宅支援への比

### リラクゼーションサービス



重が高くなるなか短期入所は今以上にクローズアップされ、そこで様々な因子から、各ニーズを受け入れて専門的分析を活かし、解りやすくサービスを浸透していかなければと感じました。

●今後は、職員や利用者、家族、地域が丸となって高齢社会に一緒に取り組み、老人ホームが地域の社会資源になる事を目指します。

### ボランティア紹介 「車椅子掃除ボランティア」

### ピカピカ車椅子

にいよんかい 2・4火いのみなさん

毎月第二・四火曜日の午後二時から五時までの間、雨の日を除き年間を通して車椅子洗いのボランティアをなされています。2・4火いは、名古屋市域の皆さんで結成されている、なでか会(ナティガー会)ゴルフコンペメンバーの定年された方々の集り、老人ホームで何か手伝えることがないかとメンバーからの声があり、車椅子洗いをお願いしたところ心良く引き受けて頂き、一昨年八月より車椅子洗いのボランティアを始めることになりました。入居者、その家族の皆様から「車椅子がきれいになって気持ちが良い」と感謝の言葉が寄せられています。

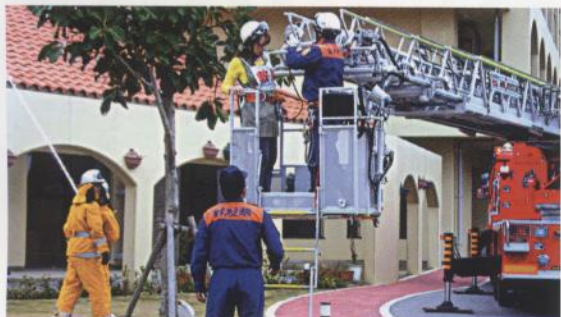


延べ650台以上の車椅子の掃除をして下さっています



# むらあしび～

# 地域と連携した避難訓練



「緊張しました」……職員談

消防法にて、年二回の訓練を義務付けられている、消防自主訓練。今回、谷茶の丘では、二月二十日(水)金武地区消防・航空自衛隊の協力を頂き、無事に訓練を終える事ができました。

二年前に施設を建てかえ、七階建てへとりニューアルし、高層型施設に対応するため、金武地区消防からは、三二メートルまで届く、はしご車の出動を受け五階から、利用者(職員)の救助

を実際に行い、緊迫した訓練で、参加した職員は緊急時の対応の大切さを実感したと思います。航空自衛隊からは、ポンプ車一台が参加し、消火放水を行い、三者が協力した訓練に協力をいただきました。訓練終了後は、金武地区消防仲間司令補より、今後の課題等につ

いて、総評を受けた後、新人職員を対象に、消火器を使用した、初期消火訓練を行ない、今回、金武地区消防の計らいで特別に、はしご車に乗る体験を希望職員は、生涯体験する事がないであろう、地上三二メートル絶景?を堪能していただきました。

## 琉歌の心

(1)

かぎやて風節 本歌の歌詞

今日キのほユこらしマやフなクほウにジャなナたタてる

蕾チでフ居ウる花マの露チきユやチたヤごと



**解説** これは大新城親方安墓の詠歌といわれ、「今日の嬉しさは何にたとえようか。つぼんでいる花が露に会ったようだ。」この意味である。

尚田王統第四代の尚清王の病気が重くなってきたので、大新城親方、国頭親方、城間親方の三人を召されて「吾命將に尽きんとす、汝等世子尚元を奉じて国家安泰を保て」と遺命した。

その後尚元(俗にチーグー王)と異母弟尚鑑心とが王位継承で相争うことになった。国頭親方と城間親方は尚元が唾者であるとの理由で、尚鑑を支持したが、大新城親方は父王尚清の遺命を奉じて強く反対し、尚元の前に平伏して「一言何とか言われないなら私は切腹して先王にお詫びせねはなりません」と小刀を腹にあて鋭く迫まったので、尚元は「待て大新城」と初めて一言漏らされた。

大新城は喜びの余り、飛び立ってこの歌を即吟して踊ったといわれています。

## 1月から4月までの 主な行事

- 1/3 本仕事始め
- 1/10 本有料老人ホーム幸オープンセレモニー



- 1/19 土第六一回ふれあい交流会
- 1/25 命第三〇三回ホーム喫茶



- 2/6 水マックスファクター美容ボランティア
- 2/9 土第七回ブルーホームめぐりの家ふれあいバザー





楽しいひととき

# 大名小学校三年生との交流会

三月十二日、午後二時から大名小学校三年生四

二名と入居されているお年寄りやデイサービスを利用されている方々との交流会が行われました。学習発表会で披露した、歌や演奏をまじかで見たとお年寄りは、楽しそうに手を打ちながら、微笑んでいました。また、小学生と一緒に体操したお年寄りの中には、感激のあまり涙ぐむ方もいらっしゃいました。

## 「ふれあい交流会」

吉本 茉莉

この交流会で私が、一番楽しみにしていたことは、ふれあいタイムです。

おじいちゃんやおばあちゃんたちとここで、お話をしたりリコーダーの曲をふいてあげたりして楽しかったです。

おじちゃん、おばあちゃんのたくさん笑顔を見て、とてもうれしかったです。

## 老人ホーム交流会

松本 誉

総合学習で老人ホームに行つて、えん奏をしました。

ふれあいタイムの時にエーデルワイスのえん奏を、ひろうしたら「上手だね」と言ってもらえうれしかったです。

それと「けんこうでね」と言われたことが、もう何よりもうれしかったです。

本当にありがとうございます。

## 自分探しの旅

～一年間ボランティア～

「一年間ボランティア」とは社団法人日本青年奉仕協会が、青少年の育成活動の一貫として取り組んでおり、毎年、日本全国から五〇名の若者を全国の施設等に派遣しています。

老人ホーム大名

でも、これまで二十一名のボランティアを受け入れて来ました。

十九年度は山梨県出身の塚田裕子さんでした。塚田さんは、沖縄の高齢者の皆さんとの出会いから、人生の宝を見つけたそうです。

四月からは、山形県出身の石川拓也さんが活動しています。



沖縄に来ておぼえた三味線を、披露する塚田裕子さん

特別養護老人ホーム「大名」

### 合同生年祝

- 2/17日 大名合同生年祝
- 2/22日 第三〇四回ホーム喫茶
- 2/24日 合茶の丘 雅みちひ合同生年祝
- 2/26日 第20回ボランティア感謝の集い
- 3/9日 デイサービス大名フレンド「ふるじま発表会」
- 3/12日 大名小学校交流会、清掃ボランティア
- 3/14日 大名職員ボールシング大会
- 3/27日 平成十九年度ゆうなの会 第五回理事会・評議員会
- 3/28日 第三〇六回ホーム喫茶
- 4/7日 浜下り・計3回(デイサービス)
- 4/19日 第六五回ふれあい交流会
- 4/25日 第三〇七回ホーム喫茶



事業所紹介

ショートステイ谷茶の丘。雅

プライベートを大切に

ご家庭でお年寄りの介護をしているご家族が、病気や出産、休養や冠婚葬祭など、社会的・個人的な理由で一時的に介護ができなくなった場合、ご家族に代わって短期間、日常のお世話をするサービスです。

プライベートを大切にすため、すべてのお部屋は個室をご用意し、室内にはトイレや洗面台を完備しております。



ホーム内の様子

ショートステイ谷茶の丘。雅  
事業所の概要

利用定員 20床

利用料

介護保険利用料1割

介護保険負担限度額認定証に応じ

2段階 居住費 820円 食費 390円

3段階 居住費 1,640円 食費 650円

4段階 居住費 1,930円 食費 1,380円

※上記金額は1日あたりの費用です。

※オムツ等消耗品は実費

詳細については、担当者・介護支援専門員  
(ケアマネジャー)へお問い合わせ下さい。

担当者：特別養護老人ホーム

谷茶の丘。雅

相談員 長嶺・伊波

電話 966-2323

社会福祉法人 ゆうなの会の事業内容

<http://www.yuunanokai.or.jp/>

特別養護老人ホーム 谷茶の丘。雅

〒904-0412 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-7

TEL.098-966-2323(代) FAX.098-966-8162

E-mail tancha@yuunanokai.or.jp

- ショートステイ谷茶の丘。雅
- 谷茶の丘指定居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
- 谷茶の丘地域相談センター
- 訪問介護ステーション谷茶の丘(ヘルパーステーション)
- デイサービスセンター谷茶の丘  
TEL098-966-2211



特別養護老人ホーム 大名

〒903-0802 沖縄県那覇市首里大名町1-43-2

TEL.098-886-5070(代) FAX.098-885-1186

E-mail yuunanokai@yuunanokai.or.jp

- ショートステイ大名
- 大名指定居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
- デイサービスセンター大名 TEL098-884-9188
- 予防デイサービスセンター大名
- サテライトデイサービス大名
- 訪問介護ステーション大名(ヘルパーステーション)
- 大名訪問看護ステーション
- 介護タクシーゆうな

- 大名指定居宅介護支援事業所(長田)(ケアプラン作成)  
那覇市長田1-12-36 TEL098-833-6139
- 大名デイサービスセンター(ながた)  
那覇市長田1-13-50 TEL098-833-6420
- 大名訪問介護ステーション(長田)  
那覇市寄宮147 TEL098-835-9400

- 大名デイサービスフレンドふるじま  
那覇市字古島454-17 TEL098-884-9177

- グループホームぬくぬくの家  
那覇市首里石嶺町4-76-1 TEL098-887-0402

当法人のサービスや福祉に関する相談窓口を設置しています。 担当者：照喜名重寿(地域連携担当) ☎098-886-5070